

# 告

コク  
つける

14年

7画  
ナ  
ル  
牛  
生  
告  
告

なりたち

犠牲の牛の意味の牛と口との会意字。牛を神に捧(こ)げて祝詞をあげることを表した字。神に「つける」こと。「口」を出して言うこと。転じて、人に「知らせる」こと。コクの音は口の变化したもの。



いみじゆくい

▼つける。知らせる。  
告示：公の機関が一般の人に  
ある事を告げ知らせること。  
告知：告げ知らせること。例  
告知板

告白：心の中にしまっておいたことを打ち明けること。

用例 犯した罪を告白する。

告訴：被害者(またはその代理人)が、犯罪について裁判所に訴えること。

告発：犯罪について、被害者以外の者が、警察などに訴えること。

報告：①告げ知らせること。②与えられた任務についてその結果を知らせること。

忠告：真心から、相手の悪い所を知らせて直すようにさせること。

よみかた 告別・広告・申告・通告・布告・密告・予告

# 告

ゾウ  
つくる

15年

10画  
ナ  
牛  
告  
告  
造

なりたち

神に告げる意味の告と、造の意味の造との会意形声字。建造物の造管にあたって神前に進み、これを告げること。宮殿・神社・寺院などを「つくる」こと。転じて、物を「こしらえる」こと。



いみじゆくい

▼つくる。  
建造：建物などをつくること。  
創造：新しく物をつくり出すこと。例 天地創造

改造：ものをつくり直すこと。構造：つくられた物の組み立て。仕組み。用例 内部の構造を調べる。

造管：宮殿・神社・寺院などの建物を造ること。

造作：①つくること。②室内などのつくり。建具や棚など。

造作：手間。面倒。用例 造作をおかけします。

造詣(こ)：学問や芸術などに深く通じていること。用例 日本画に造詣が深い。

よみかた 造化・造語・造船・造反・造物主・造幣局

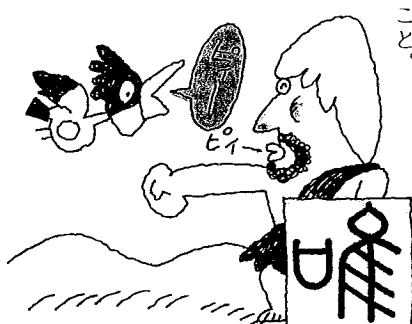
# 唯

ユイ・イ

11画  
口  
唯  
唯  
唯  
唯

なりたち

鳥の形を表した雀(すずめ)と口との会意形声字。小鳥が人の呼び声に応じて飛んでくることを表した字で、呼びかけに「こたえる」こと。転じて、「はい」と「返事をする」こと。



いみじゆくい

▼ただ。それだけ。  
唯：ただ一つだけ。例 唯一無二

唯物論：物質だけが真の存在であって、精神は物質に規定されるといふ考え方。

唯心論：心だけが真の存在であるといふ考え方。

唯我独尊：①自分が最も尊い存在であるといふこと。(釈迦(しや)が生まれた時「天上天下、唯我独尊」と言ったという伝説にもとづく言葉。)

②自分だけが尊いといふぬはれること。

▼「はい」と返事をする事。唯唯諾諾：「はいはい。」と、相手の言いなりになること。



# 唯

喝

# 造

ゾウ  
つくる

15年

10画  
ナ  
牛  
告  
告  
造

なりたち

神に告げる意味の告と、造の意味の造との会意形声字。建造物の造管にあたって神前に進み、これを告げること。宮殿・神社・寺院などを「つくる」こと。転じて、物を「こしらえる」こと。



いみじゆくい

▼つくる。  
建造：建物などをつくること。  
創造：新しく物をつくり出すこと。例 天地創造

改造：ものをつくり直すこと。構造：つくられた物の組み立て。仕組み。用例 内部の構造を調べる。

造管：宮殿・神社・寺院などの建物を造ること。

造作：①つくること。②室内などのつくり。建具や棚など。

造作：手間。面倒。用例 造作をおかけします。

造詣(こ)：学問や芸術などに深く通じていること。用例 日本画に造詣が深い。

よみかた 造化・造語・造船・造反・造物主・造幣局

# 喝

カツ

11画  
口  
喝  
喝  
喝  
喝

なりたち

旧字体は喝。逃亡者を保護しかくまう意味の曷と口との会意形声字。逃亡者を助けて追っ手を「どなりつける」ことを表した字。「怒鳴る・叱(し)れる・おどす」こと。



いみじゆくい

▼どなる。しかる。  
一喝：一声、大声で叱(し)れること。用例 盗み食いをしようにとして一喝された。

大喝：①大声でどなること。

喝破：①間違いを大声で叱(し)りとはすこと。②正しくない説を説き破り、真理を言い表すこと。

喝采(かっさい)：大声でほめそやすこと。また、その声。例 拍手喝采

▼おどす。  
恐喝：相手をおどしつけ、金品をゆすり取ること。

